

## 2024年度ニチイキッズ南浜松保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。  
また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月14日（火）～2月28日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	『おもいっきり』『遊ぶ』『学ぶ』について考え保育の向上に努めた。実践していくために保育環境の見直しを行い、活動の充実を図った。
子どもの発達援助	個々の発達段階を理解し、子どもの気持ちに寄り添った声掛けや援助を行った。市の巡回相談を利用し、クラス運営や子どもの理解について学びを深め、よりよい援助ができるようにした。
保護者に対する支援	保育園での様子を個人面談・コドモンや送迎時に個別に伝えてきた。職員との信頼関係を構築し、相談しやすい環境を作れるようにした。保護者参加の行事を行うことができ、園での様子を見て頂くことができた。
保育を支える組織的基盤	15MTG 毎日を必ず行うようにし、職員が連携して保育を進められるようにした。ケースカンファレンスを行い保育の課題について丁寧に話し合った。職員が主体となって子どもを保育していくために活発に意見交換ができるようにした。

総評
保育の質の向上のためにたくさんのお話し合いを行うことができた。市の巡回相談を取り入れ、職員が保育の学びを深めることができた。遊びの充実を行うため話し合いながら環境整備を行うことができた。 子ども一人一人の発達や情緒面などにも目を向け、信頼関係を構築した。安心安全な保育園運営ができるよう安全計画に基づき避難訓練や災害対策を行った。